


# 説明用

## 2. 認知症ケアパスの見方

※本体は別紙です。

	認知症の疑い ・物の置き場所がわからなくなる ・物や人の名前がでてこない ・お金の管理や買い物、書類作成はできる	認知症を有するが日常生活は自立 ・同じ話を何度もする ・時間や日にちの感覚が曖昧になる ・お金の管理や買い物にミスが多くなる	誰かの見守りがあれば日常生活は自立 ・直前のことを忘れてしまう ・買い物やお金の管理ができない ・服薬管理ができない ・季節や場所がわからなくなる ・道に迷ってしまう	日常生活に手助け・介護が必要 ・着替えや食事が1人ではできない ・排泄を失敗してしまう ・日常生活全般に指示や見守りが必要となる	常に介護が必要 ・表情が乏しく、意思疎通が困難になる ・ほぼ寝たぎりの生活で、日常生活全般に介護が必要となる
支援やサービスの種類を表しています。					
普及・啓発・理解者	右に進むほど認知症が進行した状態を表しています。				
介護予防・進行防止 他者とのつながりや交流 仕事や役割支援					
安否確認や見守り					
身体介護	②横の軸は、認知症の進行と状態について書かれています。現在の状態に近い列を選んで下さい。	③選んだ行と列にかかる帯に記載されている支援やサービスが、現在の状態で受けることができるものです。			
生活支援	縦の軸は、支援やサービスの種類が書かれています。困っていることや知りたい行を選んで下さい。				
医療					
家族支援と相談窓口 緊急時支援 (精神症状が見られる等)					
住まい	例えばこの帯は、認知症の進行度が「認知症の疑い」から「誰かの見守りがあれば日常生活は自立」までの方が、受けることができる「身体介護」について記載されています。				
金銭管理・権利を守る					

# 稚内市 認知症ケアパス



稚内市 生活福祉部 長寿あんしん課  
(地域包括支援センター)

# ～ も く じ ～

- |   |          |
|---|----------|
| 1. 認知症ケアパスとは                                  | 1ページ     |
| 2. 認知症ケアパスの見方                                 | 2ページ     |
| 3. 認知症について                                    | 3～6ページ   |
| (認知症の種類や症状、早期診断・早期治療、<br>認知症の方への接し方、認知症サポーター) |          |
| 4. 稚内市高齢者サービスについて                             | 7～8ページ   |
| 5. 介護保険サービスについて                               | 9～11ページ  |
| 6. その他の支援やサービスについて                            | 12～13ページ |
| 7. 認知症や介護の相談窓口                                | 14～15ページ |

## 1. 認知症ケアパスとは



認知症ケアパスとはご本人やご家族、または近所の方が認知症になったとしても、住み慣れた地域で少しでも不安が軽減され安心して生活ができるように、その進行に応じてどのような医療や介護サービスを受けることができるのかをわかりやすく示したものです。